

# よえもん

## 論語から学ぼう

(記念館の玄関前に掲示しています)



◀ 第70号 ▶ (2020年12月発行)

令和2年度展示より  
岩村の城下町



シリーズ  
よえもん

時代が江戸から明治へとかわろうとするころ、日本の社会は大きくかわり人々は不安を抱えていました。佐藤一斎は生き方の参考になる考えを広め、その教えを「言志四録」という本にあらわしました。全部で1133もの教えが書かれ、指導者のためのバイブルともいわれています。

佐藤一斎が仕えた岩村藩は、岐阜県恵那市岩村町にあり、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されていて、商人の家やナモコ壁など、今も当時の面影を残しています。

通りのあちらこちらには、言志四録にある教えが書かれた碑文や看板などがあり、散策を楽しめます。NHKの連続テレビ小説「半分、青い。」の舞台になったことでも知られています。ドラマでは、架空の町「ふくろう町」として登場し、昭和の雰囲気あふれる商店街となりました。



岩村の街並み



碑文：凡そ清き者は皆以て  
吾が心を洗うに足る

(全ての清らかな者は私達の心を洗い清めるのによい)

君子は其の言の  
其の行いに  
過ぐるを恥ず

論語「憲問第十四 書 淵田瑞穂さん

「自分が話したことばに行動がともなっているかどうか、気をつけるものだ。」という意味です。

友だちとやくそく事をした時のことを思い出してみましょ。公園で遊ぼうと待ち合わせをしたのに、ゲームをしたりテレビを見たくなったりと、やくそくの時間を守らなかった、ということはありますか？

「自分が言ったことば(やくそく事)を守れる」ように気をつけましょ。

今年も師走を迎えます。記憶に残る令和の2年目となりました。

早いもので12月を迎えます。11月上旬は少し冷え込み、「大暖冬だった昨年の分、今年の冬は少し厳しいのかな」と思っていました。11月中旬以降暖かくなり、例年以上に過ごしやすい晩秋となりました。絶好の紅葉の季節となり、どこも賑わった様です。さて、「クルーズ船の…」という言葉を目にして以来、長期間が過ぎましたが、今、正に再々度の感染者増加の波が来ています。厳しい状況が続きますが、まずは自分自身が感染しないよう、また、感染を広げないように普段の生活や職場等で気をつけていきたいです。しばらくは我慢の時期です。普段の日常に戻ることを祈念しています。



近江聖人中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川69 TEL:FAX (0740)-32-0330